

一般社団法人日本肝胆膵外科学会
平成 25 年度(2013 年)事業報告書

1：肝胆膵の外科に関する学術集会の開催

第 25 回(2013 年度)日本肝胆膵外科学会・学術集会

会期：2013 年 6 月 12 日～14 日

会長：窪田 敬一 先生

会場：ホテル東日本宇都宮、栃木県文化センター

1375 題の演題が集まった。

2：機関誌の発行

本学会英文機関誌 Journal of Hepato-Biliary-Pancreatic Sciences (JHBPS)を発行し、20 巻 6 号までは本学会全員に郵送した。21 巻 1 号からは、名誉理事長・名誉会員・特別会員・評議員のみに機関誌を郵送した。また、21 巻からは隔月ではなく毎月の発刊となった。

20 巻 3 号	2013 年 5 月	3,500 部発刊 (オンラインジャーナルも含む)
20 巻 4 号	2013 年 7 月	3,500 部発刊 (オンラインジャーナルも含む)
20 巻 5 号	2013 年 9 月	3,500 部発刊 (オンラインジャーナルも含む)
20 巻 6 号	2013 年 11 月	3,500 部発刊 (オンラインジャーナルも含む)
21 巻 1 号	2014 年 1 月	1,500 部発刊 (オンラインジャーナルも含む)
21 巻 2 号	2014 年 2 月	1,500 部発刊 (オンラインジャーナルも含む)
21 巻 3 号	2014 年 3 月	1,500 部発刊 (オンラインジャーナルも含む)

Impact Factor 2.148 (2013 年 6 月時点)

3：高度技能専門医認定に関する事業

2013 年 6 月

高度技能専門医最終判定

44 名の申請中、30 名が認定となり、14 名が非認定となった。

指導医資格認定小委員会

53 名の申請中、44 名を認定とし、9 名を非認定とした。

指導医更新申請は申請者 260 名のうち 257 名を認定した。非認定となった 3 名は症例不足であり、1 年猶予の対象となった。名誉指導医は 40 名、指導医更新猶予申請は 52 名の

申請があり、全員認定された。失効同意書については3名から提出があったため、該当の3名は資格失効とする。なお、申請がなかった30名については、更新猶予とし猶予証明書送付の際、来年更新を行わない場合は、失効となる旨連絡する。

修練施設認定小委員会

A施設申請6施設のうち、A認定 2施設、B認定 2施設、非認定 2施設。

B施設申請20施設のうち、B認定 10施設、非認定 10施設。

A施設 99施設中、90施設をA施設として更新し、9施設については、症例数が30例以上50例未満のため、B施設に変更して更新する。

B施設 49施設のうち4施設をA施設、35施設をB施設として更新する。9施設については症例数が30例未満の为非認定とする。

また、B施設のうち3施設からは更新を辞退する旨、連絡があったので、これを認める。

4：本学会運営と活動

1. 会員数

平成25年3月31日現在 3,489名

平成25年4月1日以降 平成26年3月31日まで

新入会 313名

退会 184名

 本人申出 44名

 逝去 5名

強制退会 135名

休会 5名

復会 4名

平成26年3月31日現在 3,617名

内 訳

名誉理事長 2名

名誉会員 36名

特別会員 77名

評議員 1,363名

正会員 2,139名

2. 物故者 (H25.4.1~H26.3.31に届出があったもの) 50音順

千々岩和男 (評議員)

中村啓之 (正会員)
中山文夫 (特別会員)
西尾偵一 (正会員)
久次武晴 (特別会員)

3. 新評議員の認定：134名

4. 各賞授与と名誉会員・特別会員推戴

=学会賞=

1位 深見 保之 先生 (名古屋大学腫瘍外科)

Division of Surgical Oncology, Department of Surgery, Nagoya University Graduate School of Medicine, Nagoya, Japan

“Diagnostic ability of MDCT to assess right hepatic artery invasion by perihilar cholangiocarcinoma with left-sided predominances”

JHBPS, Volume 19-2, 179-186, 2012

2位 前野 佐和子 先生 (帝京大学医学部外科)

Sawako Maeno

Department of Surgery, Teikyo University, School of Medicine, Tokyo, Japan

“Morphometric and immunohistochemical study of cholangiolocellular carcinoma: comparison with non-neoplastic cholangiole, interlobular duct and septal duct”

JHBPS, Volume 19-2, 289-296, 2012

=理事長賞=

蜂谷 裕之 先生 (獨協医科大学病院 第二外科)

「AGEsによる膵ラ氏島インスリン分泌抑制についてのメカニズム」

佐藤 真理 先生 (横浜市立大学 消化器・腫瘍外科)

「Endotoxin Activity Assay (EAA) による胆道炎の重症化予測の検討」

なお、佐藤先生は授与式に参加できず、代理として松山 隆生先生に理事長賞が授与された。

小坂 久 先生 (兵庫医科大学 外科学 肝胆膵外科)

「膵頭十二指腸切除術後4日目にGrade B/C膵漏の発生を予測する」

=名誉会員推戴者=

青木 達哉先生

安藤 久實先生

嶋田 紘先生
幕内 雅敏先生
門田 守人先生

＝特別会員推戴者＝

今村 正之先生
橋本 大定先生

5. 役員の選任・退任

なし

6. その他

a) 2014年1月号より JHBPS が年6号発刊から年12号発行に変更となった。また、冊子体は名誉理事長・名誉会員・特別会員・評議員のみに郵送される。正会員はオンラインジャーナルのみの提供となる。

b) 定款施行細則について、理事会承認のみでの変更が可能となった。

5 : 平成 25 年度中開催理事会・社員総会について

＝理事会＝

時：平成 25 年 6 月 12 日（水）11：00～13：00

場所：栃木県総合文化センター 3階 特別会議室

＝高度技能専門医認証式＝

日時：平成 25 年 6 月 13 日（木）16：40～17：00

場所：ホテル東日本宇都宮 3階大和（第1・2・3会場）

＝社員総会＝

日時：平成 25 年 6 月 13 日（木）17：00～18：30

場所：ホテル東日本宇都宮 3階大和（第1・2・3会場）